

パブリックコメントに対する加茂市の考え方について（基本構想）

別紙 1

No.	章	項目	意見等の概要	加茂市の考え方
1		基本構想全般	Society5.0、ダイバーシティ、インクルージョン、Evidence-based Policy Making、lotなど入っている文章が、読む人みんなが理解しやすいものと思えない。平易な言葉で言い換えたり、カタカナ語を減らしたりした方が良い。多様性を掲げるのであれば、英語、中国語などで書いた文章があった方が良い。	ご指摘のとおり、聞きなれない用語が含まれています。これは、総合計画の策定をきっかけとして、市民の皆さんにもまちづくりと一緒に考えて欲しいという意図で記載しています。聞きなれない用語などは、注釈や図解、文脈からもわかりやすくなるよう可能な限り努めましたので、ご理解いただきたいと思います。英語や中国語での記載については、今後の検討とさせていただきます。
2	序章	総合計画の期間	10年とか5年かけて、基本構想や基本計画を考えるように読み取れます。全体的に舌足らずで計画の見直しが必要だと思う。	ご意見を踏まえ、修正します。
3	1章	加茂市の目指す姿	加茂市の目指す姿の「笑顔あふれるまち 加茂」のキャッチコピーは良いと思う。「健康」、「教育」、「文化」を取り入れて変わろうとしていると思う。市民全体や世代ごとに出来ることを考え取り組むことで、人生が変わり楽しく生活できると思う。	ご意見ありがとうございます。人口は減少する見込みですが、健康、教育、文化への取組を通して、暮らす人や訪れる人の笑顔を増やしていきたいと考えております。
4	1章	加茂市の目指す姿	まちづくりの基本目標はわかりやすい。出来ることには積極的に参加し、私たち市民が笑顔になれるまちを考えて行動したいと思う。	ご意見ありがとうございます。笑顔があふれるまちになるよう努めますのでご協力をお願いします。
5	3章	社会経済状況の変化と加茂市の特性・課題	加茂市に在住している者として、経済的な側面での遅れを痛切に感じている。人口減少の要因として、就職口が少ない。大学が存在しているが、学歴を活かせる企業が少ないため、学生は卒業後に他の都市へ流出している。若い年代が入らないため、同じような考えの人ばかりが集まりがちになっている。今後は、住んでいるところに関係なく仕事ができるIT産業に注力していくことも一つの方法かと思う。観光的な側面としては、映画や音楽に関連したイベントを考えている。	経済・雇用・産業・観光に関する貴重なご意見として賜り、今後の政策立案にあたり参考とさせていただきます。

*

No.	章	項目	意見等の概要	加茂市の考え方
6	3章	社会経済状況の変化と加茂市の特性・課題	SDGsに取り組んでいるのは、先進国だけではないので、世界中が取り組んでいるとするのが正しいのでは。	ご指摘を踏まえ、「先進国が」を「世界中の国々が」に修正します。
7	3章	社会経済状況の変化と加茂市の特性・課題	項目名となっている「3. 社会経済や構造の変化」の意味がよくわからない。列举されている5つの項目が、「社会経済の変化」や「構造の変化」のどれに相当するのかよくわからない。	ご意見を踏まえ、「3. 社会や経済の変化」に修正します。
8	3章	社会経済状況の変化と加茂市の特性・課題	Society5.0について、「基本構想策定の背景」としてどんな意味を持つのか、加茂市として「Society5.0」をどういうふうに捉えているのか明らかにして欲しい。Society5.0などという区分自体が「非科学的」だと思う。	Society5.0は、国の「第5次科学技術基本計画」の中で提唱されている我が国が目指すべき姿です。Society5.0で実現する社会では、IoTやAIの活用により、少子高齢化や地方の過疎化などの課題や困難が克服される旨記載されています。加茂市においても少子高齢化など共通する課題があることから、こうした技術を活用したいと考え計画に記載したものです。

* は、ご意見を踏まえ、計画を修正するものです。